

# 心理学基礎文献研究 I

科目ナンバリング PSY-201  
必修 2単位

敷島 千鶴

## 1. 授業の概要(ねらい)

「心理学基礎演習 I」では、人間の「教育」という行動を、進化学・遺伝学・脳科学という生物学的な視点から検討した著作を読み、討論を重ねることにより、伝統的教育論から脱却し、いま真に何を学ぶべきなのか、各自問いを立てて欲しいと思います。

続く「心理学基礎演習 II」では、小中学生の学力・性格・感情と家庭背景に関するデータセットを借り出し、統計的分析を施すことにより、子どもの個性の形成に及ぼす遺伝と家庭環境の影響力を、実際に調査データから評価して欲しいと思います。

## 2. 授業の到達目標

1. 実証データに基づく文献から、心理学の知見を読み取ることができる。
2. 教育とは何かについて、自身の考えをもち、人に伝えることができる。

## 3. 成績評価の方法および基準

作成した資料、発表や討論のパフォーマンスによって評価します。

## 4. 教科書・参考文献

参考文献

安藤寿康著 『なぜヒトは学ぶのか—教育を生物学的に考える』 講談社現代新書

## 5. 準備学修の内容

全員が指定された箇所を必ず読んできてください。担当者には作成した資料を配布していただきます。

## 6. その他履修上の注意事項

「心理学研究法 II (心理調査計画法)」を合わせて履修することにより、理解が深まります。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 教育は何のためにあるのか?
- 【第3回】 第一部 教育の進化学
  - 第1章 動物と「学習」
    - 1 知識によって生きる動物
    - 2 知識の由来
- 【第4回】
- 【第5回】 第2章 人間は教育する動物である
  - 1 教育によって学ぶ本能
  - 2 文化的知識の創造・蓄積・学習におよぼす教育の意味
- 【第6回】
- 【第7回】 第二部 教育の遺伝学
  - 第3章 個人差と遺伝の関係
    - 1 教育と遺伝—残酷な事実?
    - 2 行動遺伝学とは何か—双生児法のロジック
- 【第8回】
- 【第9回】 第4章 能力と学習
  - 1 学力はどのように遺伝的か
  - 2 遺伝と環境の交互作用
  - 3 能力には遺伝的基盤があることを認めたとき、どう考えるか
- 【第10回】
- 【第11回】
- 【第12回】 第三部 教育の脳科学
  - 第5章 知識をつかさどる脳
- 【第13回】 参考文献講読
- 【第14回】 参考文献講読
- 【第15回】 総合討論